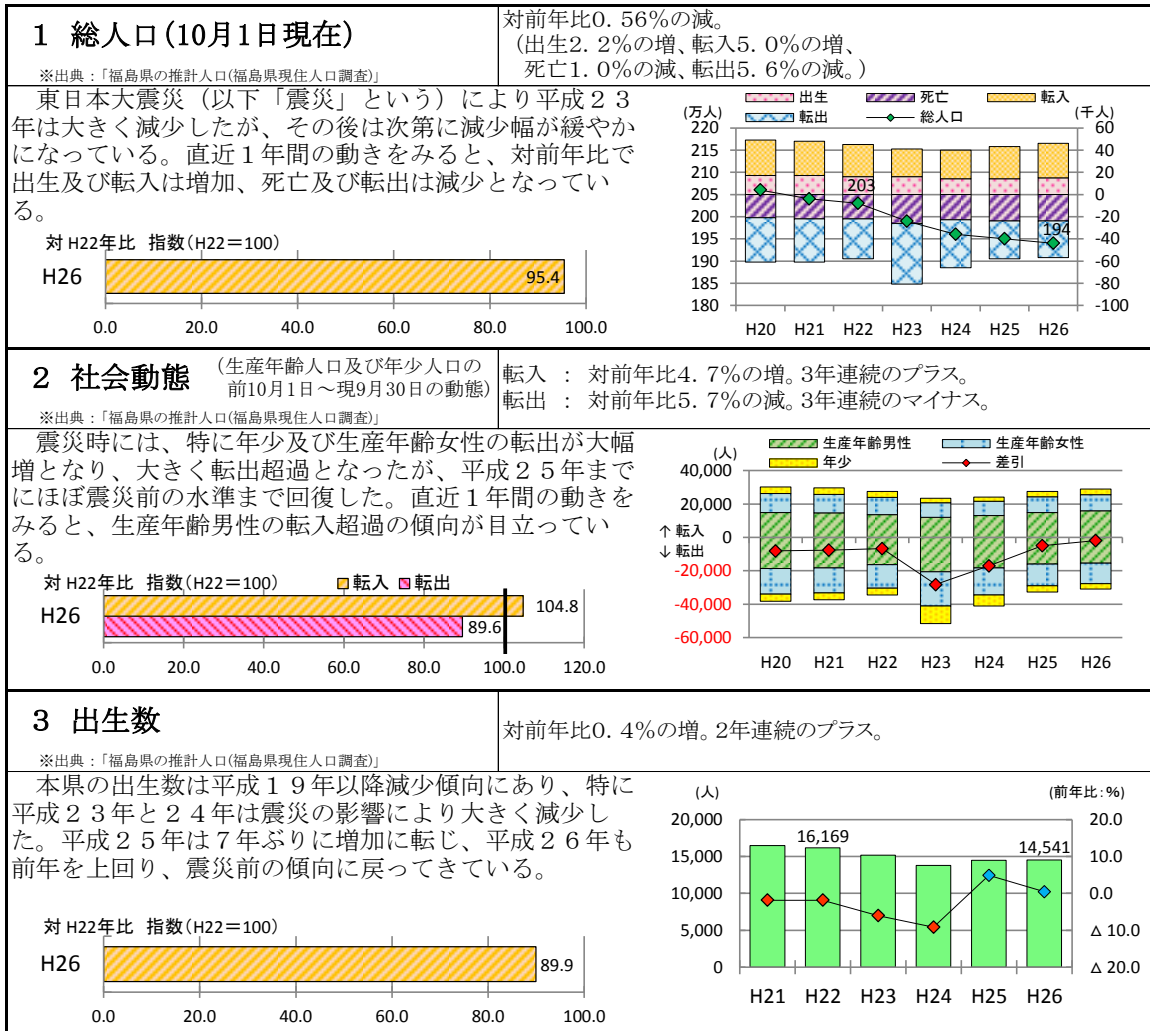
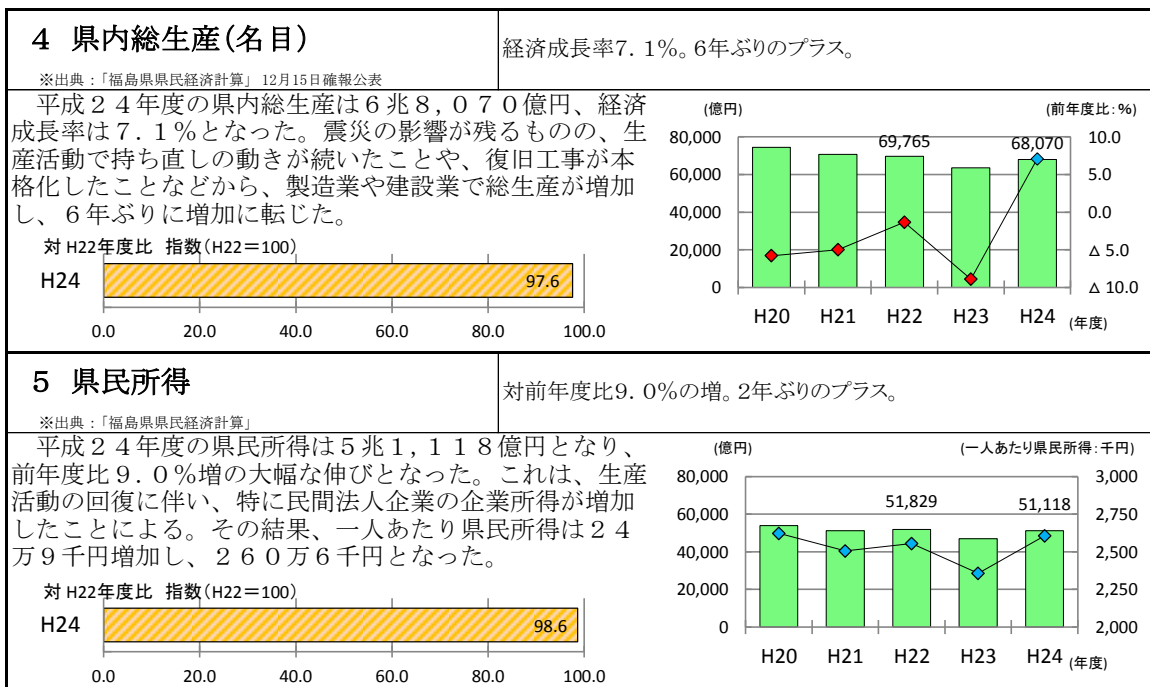


## ◎ 人口に関する指標



## ◎ 経済に関する指標



<h3>6 製造品出荷額</h3> <p>※出典：「工業統計調査」ただしH25は速報による。</p> <p>平成23年は震災の影響により多くの品目で出荷額が減少した。その後は、電子部品や情報機器など出荷規模の大きい分野がやや低調であるものの、飲食料品や輸送機械等の分野が好調だったことから、全体としては震災前の9割を超える水準まで回復している。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 93.2</p>	<p>対前年比4.3%の増。2年連続のプラス。</p>
<h3>7 農業産出額</h3> <p>※出典：農林水産省「生産農業所得統計」</p> <p>平成25年の農業産出額は2,049億円と2年連続で増加した。平成23年はほぼ全ての品目で減少したが、本県の特産品である桃、きゅうり等が震災前の水準を取り戻すなど、着実に回復してきている。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 87.9</p>	<p>対前年比1.4%の増。2年連続のプラス。</p>
<h3>8 林産物素材生産量</h3> <p>※出典：農林水産省「木材統計調査」</p> <p>平成23年は全体的に落ち込んだが、その後木材チップ用や製材用の素材生産量が回復し、平成25年には震災前とほぼ同水準となった。震災後の住宅着工の増加や、バイオマス発電施設稼働等による燃料需要増が寄与しているものと見られる。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 97.7</p>	<p>対前年比7.4%の増。2年連続のプラス。</p>
<p><b>NEW!</b></p> <h3>9 乗用車新規登録台数</h3> <p>※出典：(一社)日本自動車販売協会連合会「統計データ」同連合会福島県支部資料</p> <p>平成23年は震災により大きく落ち込んだが、24年はエコカー補助金等の政策効果により大きく回復した。26年は消費税増税前の駆け込み需要があり、その後反動減も見られたが高い購買意欲に支えられて依然好調に推移している。車種別では軽乗用車の増加が目立った。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H26 116.3</p>	<p>対前年比0.6%の増。2年ぶりのプラス。</p>
<p><b>NEW!</b></p> <h3>10 高校卒業予定者の就職内定率</h3> <p>※出典：県雇用労政課業務資料</p> <p>年度末高校卒業予定者の12月末時点における就職内定率は、95.0%と過去10年間で最高の水準となった。このうち、県内企業への就職割合(県内留保率)は82.3%と3年連続で増加しており、特に女子の留保率が高くなっている。</p> <p>対H22年度比 指数(H22=100)</p> <p>H26 122.6</p>	<p>対前年度比2.6%の増。5年連続のプラス。</p>

※ 各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計(ふくしま統計情報BOX等)をご覧ください。